

素材生産動向（概要） — 平成26年11月見通し —

平成26年11月14日  
北海道森林管理局  
(担当：資源活用第一課)

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合) 振興局
全道	515	436	201	46%	
札幌地区	105	94	61	65%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	114	93	40	43%	上川、留萌、宗谷
北見地区	91	72	48	67%	オホーツク
帯広地区	137	115	42	37%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	62	10	16%	渡島、檜山、後志

(注) 事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。  
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【11月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- ・「1.素材生産量」では前月と比べ7.4千m<sup>3</sup>の増加となっています。地区別では、帯広旭川、北見の順に増加し、札幌、函館では減少しています。
- ・「2.素材生産量の増減」の比率では「増えた」が34%、「変わらない」が30%、「減った」が36%となっています。
- ・「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「極めて順調」「やや順調」と回答した事業体が24%、「並み」と回答した事業体が63%、「やや不調」「極めて不調」と回答した事業体は13%となっています。
- ・樹種別に見るとカラマツ一般材、トドマツ一般材、L原料材の順に高くなっています。
- ・「4.素材生産動向の事由」で数量増の事由として、「通常の変動」「生産性の向上」数量減の理由としては、「通常の変動」「労働力不足」「天候不順」と回答した事業体が多く見られました。

1. 素材生産量

(単位：千m<sup>3</sup>)

	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	182.1	189.5	7.4	49.7	45.3	-4.4	28.1	30.3	2.2	54.4	56.3	1.9	42.4	50.3	7.9	7.5	7.3	-0.2

2. 素材生産量の増減

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増えた	35	34	-1	28	35	7	40	32	-8	45	26	-19	34	41	7	39	43	4
変わらない	34	30	-4	40	32	-8	36	38	2	26	24	-2	34	27	-7	15	14	-1
減った	31	36	5	32	33	1	24	30	6	29	50	21	32	32	0	46	43	-3

(注) 調査回答のあった事業体のうち、前月との比較が可能な事業体の構成比

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	4	2	-2	5	8	3	3	0	-3	4	0	-4	0	0	0	8	0	-8
やや順調	22	22	0	29	16	-13	13	20	7	26	29	3	21	19	-2	17	38	21
並み	64	63	-1	50	60	10	78	64	-14	66	57	-9	69	70	1	59	62	3
やや不調	9	12	3	16	16	0	3	13	10	4	14	10	10	8	-2	8	0	-8
極めて不調	1	1	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	3	3	8	0	-8

(注) 各区分に回答した事業者の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道						札幌地区						旭川地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	5	2	0	3	2	5	4	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
やや順調	24	24	13	16	16	18	6	8	4	6	5	5	3	2	5	0	2	5
並み	45	52	26	45	45	41	7	10	7	8	9	12	8	12	1	9	10	3
やや不調	7	12	5	9	13	10	2	4	1	2	5	5	1	2	2	2	2	3
極めて不調	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(単位：回答数)

区分	北見地区						帯広地区						函館地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	1	1	0	1	1	2	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
やや順調	5	7	2	5	5	4	9	3	1	5	2	4	1	4	1	0	2	0
並み	15	13	5	11	11	8	12	15	11	15	13	14	3	2	2	2	2	4
やや不調	1	4	2	1	4	1	3	2	0	3	1	0	0	0	0	1	1	1
極めて不調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

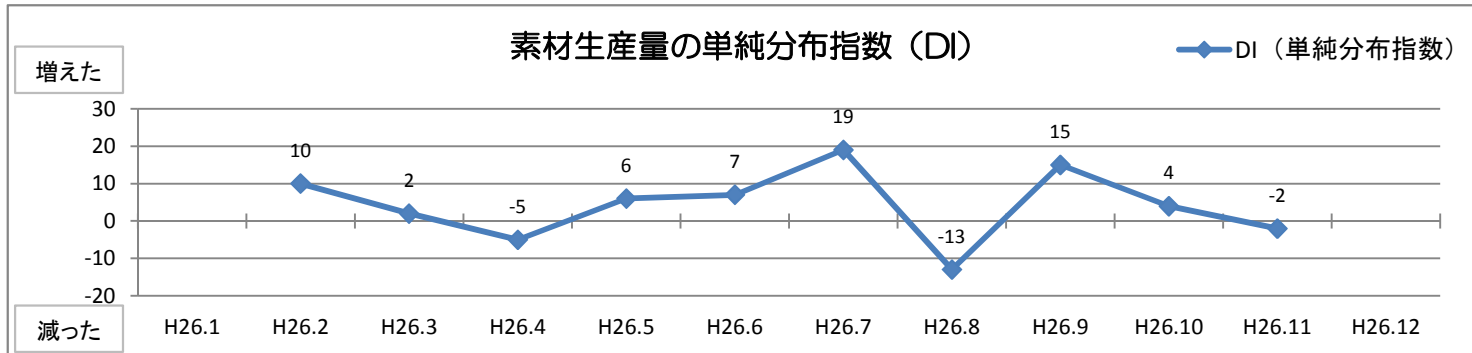
(注) 該当するものについて複数回答

4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性向上	通常の変動	その他		
数量の増	6	2	2	13	55	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	3	4	11	7	2	11	30	4

(参考)



平成26年11月

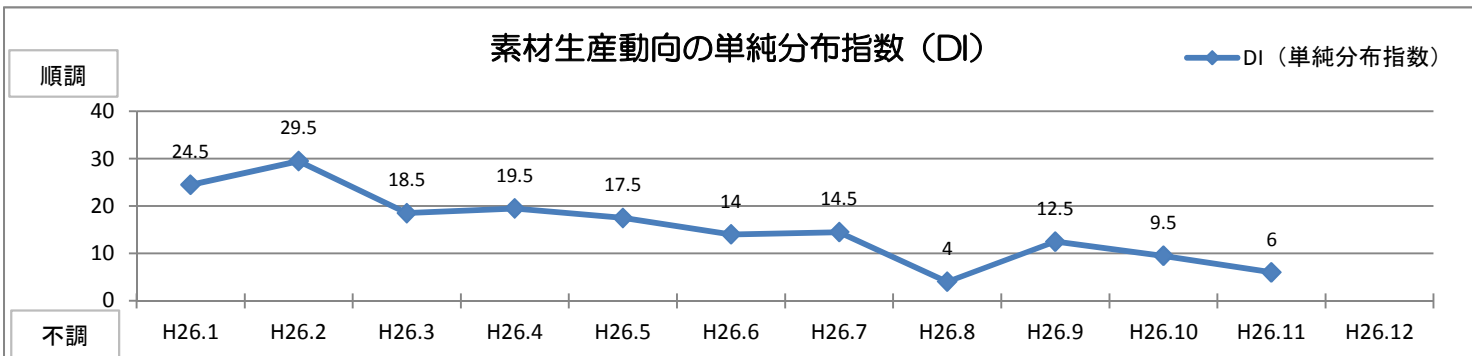
区分	有効回答数	構成百分率
増えた	57	34%
変わらない	49	30%
減った	60	36%
合計	166	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)  
= 34% - 36%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とは

アンケート調査の回答においてプラス（増えた）の選択肢とマイナス（減った）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。  
平成26年9月までは実績、10月以降は見通しとなっています。



平成26年11月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	3	2%
やや順調	32	22%
変わらない	92	63%
やや不調	18	12%
極めて不調	2	1%
合計	147	100%

素材生産動向の単純分布指数 (DI)  
= { (2% × 2) + 22% } - (12% + (1% × 2))  
÷ 2

※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とは

アンケート調査の回答においてプラス（極めて順調、やや順調）の選択肢とマイナス（やや不調、極めて不調）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。  
平成26年9月までは実績、10月以降は見通しとなっています。

## 【国有林からのお知らせ】

### ○平成26年度（立木の部）

(単位：m<sup>3</sup>・円)

地区別	署別	10月期立木販売(公売)結果						11月期立木販売(公売)予定	
		【主伐】			【間伐】			主伐・間伐別	数量
		公売数量	落札数量	m <sup>3</sup> /単価	公売数量	落札数量	m <sup>3</sup> /単価		
札幌	石狩								0
	空知				6,736	6,736	1,154	主伐・間伐	3,400
	胆振東部	139	139	504	115	115	522		0
	日高北部								0
	日高南部							主伐・間伐	2,400
旭川	北空知								0
	留萌北部								0
	留萌南部								0
	上川北部							主伐	300
	宗谷								0
	上川中部				4,361	4,087	543		0
	上川南部								0
北見	網走西部	2,762	2,762	2,573	2,699	2,216	1,927	主伐・間伐	9,400
	西紋別	1,132	1,132	1,201	2,124	2,124	626	主伐	700
	網走中部	751	361	308	3,815	2,007	1,520	主伐・間伐	11,500
	網走南部	2,671	2,671	3,688	6,376	6,376	307	主伐・間伐	12,000
帯広	根釧西部	3,285	0	—	24,765	1,738	796	主伐・間伐	17,400
	根釧東部	1,639	0	—	1,261	0	—	主伐・間伐	3,800
	十勝東部	797	797	1,020	3,737	3,737	1,185		0
	十勝西部				4,115	4,115	853		0
	東大雪							間伐	4,300
函館	後志	1,094	1,094	594	6,848	6,848	631		0
	檜山							主伐・間伐	14,500
	渡島				1,752	1,752	485		0
計		14,270	8,956		68,704	41,851		79,700	

### ○平成26年度（素材の部） (単位：m<sup>3</sup>)

地区別	署別	11月期(公売)予定	
		素材委託販売数量	
札幌	石狩	4,348	
	空知	1,845	
	胆振東部	1,616	
	日高北部	472	
	日高南部	1,002	
旭川	北空知		
	留萌北部		
	留萌南部	1,123	
	上川北部	572	
	宗谷	260	
	上川中部		
	上川南部	721	
北見	網走西部	2,017	
	西紋別	1,292	
	網走中部	3,801	
	網走南部	5,344	
帯広	根釧西部	8,581	
	根釧東部	4,780	
	十勝東部	3,362	
	十勝西部	1,703	
	東大雪	918	
函館	後志	108	
	檜山	704	
	渡島	911	
計		45,480	

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

アドレス：[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_ryuuboku/index.htm](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index.htm)（立木の部）

アドレス：[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_soza/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/index.html)（素材の部）